

# 事業概要：飛騨古川・まちまるごと匠博物館プロジェクト ～飛騨の技と灯りを、まち全体で体感する～

申請者	岐阜県飛騨市				初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	154,511千円 (53,511千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	事業分野 (大項目) 地場産業支援関連事業
目的・効果	飛騨古川のアイデンティティである「匠の技」と、住民が育んできた「調和のとれたまちの景色」を核に、単なる観光客数ではなく、地域文化に深く共感する「関係人口」の創出を目指す。飛騨の匠文化館の展示リニューアルと、周辺市街地の夜間景観の整備により、飛騨の匠の技や町並み景観の価値に「物語性」や「体験」を重ね合わせ、旅行目的地としての魅力を高めるとともに、関係人口の増加と地域経済の持続的な拡大を実現し、域外需要 (国内・海外) を取り込む地域経済モデルの確立を目指す。					
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR8年度事業費</small>	<b>【事業概要】</b> 飛騨の匠の技術や町並みを「まちまるごと博物館」として可視化するため、飛騨の匠文化館の展示をリニューアルし、匠の町を巡るためのガイド機能強化。併せて、最新の照明技術により落ち着いた飛騨古川の町並み (瀬戸川や白壁土蔵街など) の夜間の連続性と回遊性を高め、夜間の滞在・宿泊動機を形成するための夜間照明のリニューアルを行う。さらに、上記の環境整備 (ハード) 整備の効果の最大化を図るため、市民等の参画の下で「まち歩きマップ」及び「町並みガイドブック」などのツールを制作するとともに、それらツールを活用した夜の町歩きツアー等を実施する。					
	<b>【ソフト事業】</b> ・「まち歩きマップ」「町並みガイドブック」の制作 (内容検討) 1,349千円 ・まちまるごと匠博物館まち歩きマップ制作 (印刷費) 3,000千円 ・夜のまち歩きイベント「灯 (あかり) の語り部ツアー」 (委託料) 1,000千円 <b>【拠点整備事業】</b> ・飛騨市古川町町並みエリア照明のリニューアル 52,162千円 ・飛騨の匠文化館展示リニューアル 97,000千円					
主なKPI <small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small>	① 飛騨市における観光消費額 (古川町中心地) (+221,344千円) ② 飛騨市古川町における夜間滞在中 (宿泊観光客) (+1,800人) ③ 飛騨市古川町中心地における観光入込客数 (+11,000人) ④ 飛騨の匠文化館の年間来館者数の増加 (+4,300人)					URL <small>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</small> <a href="https://www.city.hida.gifu.jp/soshiki/73834.html">https://www.city.hida.gifu.jp/soshiki/73834.html</a>